

Mレポート VOL.9 (2009.3.29)

志賀光法(しがみつのり)の市議会報告(平成21年度予算版)

後援会事務所: 〒754-1311 宇部市小野区下小野 TEL/FAX 64-5066

ホームページ: <http://love-ube.main.jp> メール: m-shiga@ube-city.jp

【宇部市平成21年度予算】

(宇部市の財政事情) 市財政を取り巻く環境は、福祉関係経費や公債費が依然として高い水準にあり、また、景気の後退等により市税、県税交付金等が減少する局面を迎えているため、基金依存度がさらに高まるなど非常に厳しい状況にあります。

このような財政状況の中、持続可能な財政基盤を確立していくには、改革努力を継続、強化し、収入に見合う支出となるよう予算のスリム化、効率化を推進することが喫緊の課題となっています(平成21年度予算編成の基本方針) 平成21年度の予算編成にあたっては、本市の財政状況を踏まえ、義務的経費を抑制するとともに、管理的経費や単独投資的経費については必要最小限の計上にとどめ、予算規模の圧縮と経費の効率化に努め財源を確保しました。一方市財政の硬直化が進み、施策選択の余地が小さくなってきている中で、景気急速な後退に対応するため、国の生活対策等を着実に実施するとともに、国の制度を有効に活用しながら、市勢の活性化を図る事業を厳選し、切れ目なく予算執行していくことが重要と考え、通年予算として編成しました。このほか、各部局の経費節減努力を21年度予算に反映させるインセンティブ予算制度の導入等により、ソフト事業の予算確保に努めました。

(政策選択の考え方) 1. 福祉関係経費の確保 2. 重点戦略等への取組み 直面する課題への対応
将来に向けて持続的な発展をとげていくための戦略 少子高齢化への対応

(平成21年度予算規模)

一般会計 596億1,000万円 対前年度比 8億1,000万円の増 1.4%の減(小串会計の引継の為)
増の主なもの(公債費5億6,700万円:内小串会計分4億5,900万円、人件費3億8,500万円:
内退職手当2億2,400万円、後期高齢者医療費3億4,000万円、生活保護扶助
費1億6,500万円、公共工事:小中学校耐震化関連4億6,600万円)
特別会計 444億8,050万円 対前年度 29億2,970万円の減 6.2%の減
(小串土地地区画整理事業会計・簡易水道事業会計が廃止となったため)

補正予算情報

2月臨時議会補正(国の1次補正対応 緊急経済対策)

高度情報通信基盤整備事業 5億1,000万円(上宇部以北のケーブルテレビ網の整備約14,000世帯)
定額給付金給付経費 28億800万円(給付額は27億円 176,028人×12,000円 2,112,336円 18歳以下29,602人+65歳以上43,658人×8,000円 586,080円)
子育て応援特別手当給付金経費 1億780万円(多子世帯で2子以降就学前3年までの幼児に一人36,000円 想定対象人数2,869人)

3月議会平成21年度補正(国の2次補正対応 緊急雇用対策 平成21年度から23年度3年間)

ふるさと雇用再生特別基金事業(市が業者委託し雇用拡大)
事業費8事業 6,180万円 雇用人数13人
緊急雇用創出事業臨時特例基金事業(市が直接雇用する、6か月未満の雇用で更新できない)
事業費12事業 3495万7,000円 雇用人数38人

3月議会質問

3月議会の質問は代表質問がありますので会派で調整し11項目を質問することになり植松議員、青木議員、兼広議員、と私、志賀4人で代表質問の対応をしました

以下の2項目について私が原稿を作成しました

1. eltax(エルタックス)への対応について
2. 消防団協力事業所制度の導入と女性消防団員入団の環境整備状況について

宇部市平成21年度主な新規事業

- 地域公共交通総合連携事業 1,521万2,000円(中山間部での路線バス見直しのよるデマンド交通(予約乗合型タクシー)の導入など)
- 自主防災活動促進事業 150万円(防災訓練や人材育成等の企画・講習事業をNPO法人に委託し自主防災活動を促進する)
- コールセンター業務の導入 527万7,000円(オペレーターにより早期に自主納付の呼びかけを行い市税の早期収納、累積滞納の未然防止を図る)
- 隣保館上宇部会館施設整備事業 5,425万2,000円(耐震改修老朽化に伴う大規模改修)
- 低炭素地域づくり推進事業 128万2,000円(低炭素地域づくりの為のアクションプラン策定)
- 認知症地域ケア推進 683万2,000円(地域包括支援センターに認知症連携担当者配置)
- 農業参入企業育成支援事業 300万円(農業参入する企業の農業用機械の導入に補助)
- 橋梁長寿命修繕計画策定経費 100万円(橋梁修繕計画策定 21年度 16橋)
- 農山村ふるさと生活体験推進事業 300万円(地域と連携し自然体験や農林業体験を行う)
- 英語教材活用実践研究事業 80万円(小学校で英語ノート等の教材を用いて英語指導)
- 俵田体育館施設へいび事業 5,318万3,000円(国体にむけ21年度は屋根改修)
- 既存小規模福祉施設スプリンクラー整備事業 2,975万円(設置義務拡大で交付金で整備)

平成21年度宇部市予算(北部地区の主なもの)

- 農地・水・環境保全向上対策経費 577万3,000円 (6活動組織20集落 525ha)
- 中山間地域直接支払費補助経費 5,453万7,000円(39集落・1個別協定)
- 準用河川改修(本浴川・宇内川・東谷川・城生原川他) 合計3,125万円
- 地籍調査費(藤河内・舟木 1.96Km²) 4,062万6,000円
- 生活排水建設事業(14戸) 2,311万9,000円
- ため池改良 大迫ため池(厚東) 4,514万8,000円
- 県営土地改良事業 榎小野南部圃場整備・上笹原ため池整備(厚東)他 1,559万3,000円
- 立熊沖田線道路整備事業費(厚東と万倉地区を結ぶ合併道路) 1億円

平成21年度山口県予算宇部市関連の主なもの

- 宇部湾岸線(中央町～東須江) 54億6,400万円
- 交通安全施設整備事業 国道490 琴芝町 1億円
- 道路改良事業 国道490川上～善和 9,600万円
- 地域活力基盤創造交付金事業 国道490荒瀬 4,000万円
- 小野田美東線(吉部) 7,000万円
- 琴芝際波線(沖ノ巨橋補修) 2,000万円
- 道路改良 伊佐吉部山口線(花香1,000万円、美保1,100万円)
- 琴芝際波線(際波) 200万円
- 宇部美祢線(平栗) 1億2,100万円
- 江汐公園線(船木) 1,000万円
- 交通安全施設整備事業 宇部船木線(迫条) 2,600万円
- 妻崎開作小野田線(妻崎) 1,200万円
- 490号線(松山町) 300万円
- 琴芝際波線(琴芝) 300万円
- 周防高潮対策事業 沢波川(向坂) 4億3,000万円
- 厚東川(岩鼻) 7,800万円
- 海岸高潮防災事業 宇部港 3,000万円
- 丸尾港 5,000万円
- 地すべり対策事業 宮野後 期 9,450万円
- 美保(小野) 6,615万円
- 広域河川改修事業 中川(妻崎開作) 5億円
- 真締川(琴芝) 8,600万円
- 河川改修 真締川・中川・他 浚渫 1億9,700万円

